

A会場			B会場			C会場		
10:45～11:45 ICT重点技術の研究開発 オールセッション（午前の部）（各20分）			10:45～11:35 SCOPE オールセッションⅠ（各4分）			12:50～13:40 SCOPE オールセッションⅡ（各4分）		
ICT重点技術の研究開発			地域活性化			G空間情報の活用などオープンデータの推進		
発表番号	研究開発課題名	研究代表者	発表番号	研究開発課題名	研究代表者	発表番号	研究開発課題名	研究代表者
A-1	ネットワーク仮想化技術の研究開発 （ネットワーク仮想化基盤技術の研究開発）	日本電気株式会社 西原 基夫	B-1	市民の交通行動変容を促進する持続可能な生活交通情報フィードバックシステムの研究開発	東京大学 池内 克史	C-1	サイバーフィジカル3D 協調インタラクション環境の研究開発	東北大学 北村 喜文
A-2	膨大な数の極小データの効率的な配送基盤技術の研究開発	株式会社KDDI研究所 中島 康之	B-2	家族地域連携を実現する生活密着型サイバーフィジカルリビングルームの実践的運用開発	慶應義塾大学 杉浦 一徳	C-2	移動体間端末協調衛星測位技術の研究開発	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 三浦 龍
A-3	ロバストなビッグデータ活用基盤技術の研究開発	株式会社Skeed 北林 巧巳	B-3	公共交通機関が未発達な地域における高臨場感遠隔学習支援システムの研究開発	山梨県立大学 八代 一浩	C-3	オートGPSとIMES屋内測位による広域観光の動態把握と回遊誘発情報提供システムの開発研究	福岡大学 斎藤 参郎
12:50～15:10 ICT重点技術の研究開発 オールセッション（午後の部）（各20分）			B-4 地域活性化のための共生型モデルシミュレーションの研究開発 株式会社MINAMI 南 和彦			データ活用		
A-4	電磁波エネルギー回収技術の研究開発	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 小林 聖	B-5	地域の魅力の再発見と共有に基づく街体験型サービス技術に関する研究開発	株式会社エス・ピー・シー 杉野 静弘	C-4	遺跡発掘による出土遺物の計測・整理・デジタルアーカイブの研究開発	岩手県立大学 土井 章男
A-5	先進的ICT国際標準化推進事業 （次世代ブラウザ技術を利用した災害時における情報伝達のための端末間情報連携技術）	日本電信電話株式会社 片岡 良治	農業			C-5	公共交通案内サービスにおける利用者行動の解析・活用技術の研究開発	鳥取大学 川村 尚生
A-6	「モノのインターネット」時代の通信規格の開発・実証	日本電気株式会社 西原 基夫	B-6	地域農産物ブランド化を支援する分光型クラウドセンサネットワークの農圃場「現場」実証試験	信州大学 齋藤 保典	C-6	認知状態共有による交通事故低減技術の研究開発	株式会社国際電気通信基礎技術研究所 内海 章
A-7	大規模災害時に被災地の通信能力を緊急増強する技術の研究開発 （大規模通信混雑時における通信処理機能のネットワーク化に関する研究開発）	株式会社NTTドコモ 清水 敬司	B-7	センサーネットワークを活用した植物工場における自動計画生産システムの研究開発	三重大学 亀岡 孝治	C-7	サーマルエネルギー変換による熱感覚伝送技術の開発	慶應義塾大学 桂 誠一郎
A-8	大規模災害時に被災地の通信能力を緊急増強する技術の研究開発 （被災地への緊急運搬及び複数接続運用が可能な移動式ICTユニットに関する研究開発）	日本電信電話株式会社 高原 厚	資源			C-8	人の動きをやさしく支援する地域ITSL活用基盤に関する研究開発	九州大学 古川 浩
A-9	大規模災害時に被災地の通信能力を緊急増強する技術の研究開発 （災害時避難所等における局所的同報配信技術の研究開発）	日本電気株式会社 西原 基夫	B-8	ICTを用いた北方型住宅向け再生可能エネルギー活用システムに関する研究開発	釧路工業高等専門学校 川村 淳浩	放送・コンテンツ		
A-10	災害時に有効な衛星通信ネットワークの研究開発	東北大学 末松 憲治	B-9	沖縄沿岸海洋環境観測のための海洋レーダ技術の研究開発	琉球大学 藤井 智史	C-9	広視域角自由視点映像のための次世代マルチビュービデオ配信・視聴方式	名古屋大学 間瀬 健二
D会場			安心・安全を守る情報セキュリティの強化			防災		
10:45～16:40 コミュニケーションスペース 研究開発制度や各種学会情報の紹介を行っております。休憩場所としてもご利用ください。			B-10	ナノフォトニクスによる情報セキュリティ技術の創成	東京大学 大津 元一	C-10	地域観光振興と防災に向けデータマイニングを活用した地域情報プラットフォームとエリアワンセグ配信システムの研究開発	諏訪東京理科大学 三代沢 正
			B-11	クライアントおよびサーバ双方からの情報漏えいを防止するアクセス制御技術の研究開発	独立行政法人産業技術総合研究所 須崎 有康	C-11	災害時に活躍する見守り・監視に重点を置く情報インフラに関する研究開発	大阪市立大学 鳥生 隆
			B-12	暗号機器のサイドチャネル攻撃に対する安全設計に関する研究開発	岡山大学 五百旗頭 健吾	C-12	地域住民組織による災害時要援護者支援システムの研究開発	宮崎公立大学 辻 利則
			13:40～14:30 SCOPE オールセッションⅢ（各4分）			14:20～15:10 SCOPE オールセッションⅣ（各4分）		
			医療・介護・健康			世界最高レベルのICTインフラの構築		
			B-13	スマートフォンとモバイルネットワークを用いた弱者見守りシステム TLIFES の実現	名城大学 渡邊 晃	C-13	量子情報通信用高効率ファイバー直接結合半導体量子ドット単一光子源の研究開発	北海道大学 熊野 英和
			B-14	「どこでも高度医療」実現のための超臨場感コミュニケーション技術の研究開発	立命館大学 田中 弘美	C-14	匂いイメージセンサによる情報創出に関する研究開発	九州大学 林 健司
			B-15	足底面へ圧力分布をもたらす新たな力触覚提示デバイス	大分大学 菊池 武士	C-15	超低消費電力シリコン細線MEMS可変光回路の研究開発	東北大学 羽根一博
			B-16	脳活動・自律神経活動の融合解析によるハイブリッド型BCIの研究開発	東京大学 小谷 潔	C-16	キャッシュ指向ネットワークアーキテクチャ(CONA; Cache-Oriented Network Architecture)の研究開発	東京大学 中尾 彰宏
			B-17	自律型健康増進・生活支援のための地域サポート技術の開発検証	北海道大学 小笠原 克彦	C-17	単一モード共鳴光散乱過程による高純度単一光子源の研究開発	早稲田大学 青木 隆朗
			B-18	ICTを用いた集合住宅高齢者生活支援システムの研究開発	地方独立行政法人青森県産業技術センター 榊引 正剛	C-18	光周波数同期フォトニックネットワークの概念実証と当該ネットワークにおける高コヒーレンス光通信技術の研究開発	大分大学 古賀 正文
			B-19	知的画像処理の活用による高度歯科遠隔診断システムの研究開発	朝日大学 勝又 明敏	C-19	100Gbit/s超級歪SiGe光変調器の研究開発	東京大学 竹中 充
			B-20	運動中のスポーツ選手からのリアルタイム・バイタルデータ収集システムの研究開発	株式会社シンセンス 奥畑 宏之	C-20	注意を向けた先の音を聴く：ブレインマシンインタフェースを応用した視聴覚統合技術の研究開発	東京大学 四本 裕子
			B-21	在宅高齢者の“こころ”を支えるICTシステムの開発	京都工芸繊維大学 桑原 教彰	C-21	共鳴トンネルダイオード発振器の直接ASK変調による大容量テラヘルツ通信	東京工業大学 鈴木 左文
			B-22	スマートテレビを活用した独居高齢者等の安心・安全ネットワークシステムの志布志モデルの実証実験研究	株式会社 鹿児島TLO 藤田 晋輔	C-22	情報システムの省電力化を実現する次世代ネットワーク管理技術の研究開発	東北大学 白鳥 則郎
			B-23	チーム医療および地域医療機関間の情報共有を便利にするための精神科アウトカム管理システム(PSYCHOMS®)の標準化と市販化のための研究開発	徳島大学 谷岡 哲也	C-23	超低消費電力組込みソフトウェアプラットフォーム：TK-SLP (T-Kernel Super-Low Power)の研究開発	株式会社横須賀テレコムリサーチパーク 坂村 健
						C-24	フレキシブル・グリッド型光ノードシステムの研究開発	Santec株式会社 上原 昇

●当日の発表者は、研究代表者と異なる場合があります。またプログラムは変更の可能性があります。

●SCOPEオールセッションⅠ～Ⅳの研究開発課題については、10:45～15:40においてオールセッションと同会場にてポスターセッションを行います。

●ICT重点技術の研究開発の成果については、オールセッションに加えてホワイトにてパネル展示等を行います。